

## 「校長による大人のための授業」②～学び合いについて学ぼう～

前号で授業の概要について報告しました。今号では、参加してくれた PTA 役員の方々の感想を元に、学び合いの授業について少し述べます。

- ・分からないときも、グループで相談したり聞けるのが良いと思った。
- ・教科書で習ったことがこんなに変わったことに驚いた。
- ・内容が高度だと思った。
- ・久しぶりの授業を体験できて、それだけで楽しかったです。
- ・大人向けだったので、長篠の戦いをじっくり学ぶ事が出来ましたが、実際、子どもたちはどのくらい時間をとって行っているか知りたいです。
- ・質問の意味自体を理解できない人は、友達に聞いて考え方を知ることが出来るので良いと思います。
- ・昔は板書を写してまとめたので新鮮だった。良くとれば、自分なりにまとめる力がつくと思うが、できない子は、いつになってもまとめ方が分からず終わってしまうのでは？
- ・先生による最後のまとめがほしいと思った。まとめは先生がしっかり行ってくれるとすっきりします。
- ・教科によって学び合いの比率を変えていいのでは？
- ・暗記の仕方はどうやって覚えるのだろう？
- ・授業の中で様々な考えが出てくるのが良いけれど、どれが一番ベストなのか分からない。
- ・考え中で結論の出ないグループは、よく分からないままに授業が終わってしまうのでは？
- ・クラス、学校が落ち着いているのは、学び合いのおかげだと納得した。
- ・落ち着いた中でないと勉強は伸びないので、学び合いは良いと思う。

約 30 分の短い授業で、学び合いのさわりだけしか出来なかったのですが、それでも、参加してくれた方は、体験することによって、学び合いの目的や成果などいろいろと理解していただけたのではないかと思います。特に、様々な疑問点が出てきたことは、逆に、理解が深まったからこそだと考えます。

あの短い時間では伝えきれなかったことが多かったのですが、ここに挙げられた疑問点は、そのまま、我々が早急に解決していかなければいけない課題でもあります。

特に、分からないまま授業が終わってしまうという課題は、全体でわからなさを共有したり、焦点化したりすることや、最後の振り返りを教科の特性を生かしながら行うことが十分にできれば改善することができます。

日々の授業づくりの中で、少しでも子どもたちにとってよりよき授業になるよう改善を図っていきます。今後ご理解とご協力をお願いします。